

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区	地区内集落	作成年月日	直近の更新年月日
八幡浜市	日土東	福岡、榎木、久保田、尾之花、筵田、瀬田、野地	令和3年3月22日	令和 年 月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	103.9	ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	71.9	ha
③地区内における70歳以上の農業者の耕作面積の合計	18.5	ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	12.9	ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	1.1	ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	2.80	ha
(備考) ・中心となる経営体は8経営体。 ・5年後に経営規模拡大を計画している中心経営体は、4経営体、拡大予定面積4ha。		

2 対象地区の課題

<input type="checkbox"/> 現在の耕作・維持管理	耕作・維持管理できている農家が多い。
<input type="checkbox"/> 農業後継者・高齢化	高齢化が進み、後継者の目処が立っていない農家が多い。
<input type="checkbox"/> 今後の地域農業の担い手	担い手が不足している。
<input type="checkbox"/> 新たな農地の受け手確保の必要性	必要である。
日当たりが悪く、急傾斜地の農地には担い手が少ない。 法人化した担い手や後継者を中心に集約化する必要がある。 立地条件の良い、他地区の園地を耕作する人が増加している。	

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

中心となる経営体に農地を集約化していく。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

農業技術等の向上を図る。新規就農者に対して、4Hクラブなどを通して勉強会等を行う。

基盤整備を進め、負担軽減を図り担い手を確保する。

鳥獣被害防止対策の継続。捕獲者の確保。